

つるせ西だより



～今月の特集～
おまつりに行こう！

第144号(7・8月合併号)2019. 7. 1

編集:鶴瀬西交流センターだより編集委員会

発行:富士見市立 鶴瀬西交流センター

〒354-0021 富士見市大字鶴馬3575-1 TEL:049-251-2791 FAX:049-255-9707



地域の百景

14

頼もしい中学生

富士見台中学校の体育祭の風景です。前にもスポーツをテーマに台中の体育祭の記事を書きましたが、今回は違った視点で見ました。

今あちらこちらで、災害時に地元にいる若い力を発揮できる中学生が、とても頼りになると言われています。

「頼りになります中学生。頼りにしてます中学生」の合言葉も聞きます。

それはさておき、中学生は進学のための勉強やクラブ活動に忙しい時期です。それが主流でしょうが歌やダンス、写真や絵画、俳句や将棋などいろいろなことに優れた中学生も出ています。ボランティア活動にも参加する中学生もいます。

今、地域の祭りや体育祭、防災訓練などに中学生の参加を呼び掛けています。参加した本人にとっても、きっと何かの役に立つことがあると思います。体育祭の始まりの応援合戦では各チーム全員で心を合わせ校長先生や来賓の方も引っぱり込んでいました。

熱気あふれる姿を見ると、とても頼もしいというか明るい明日が見えるような気がしました。

(撮影・文/笠原編集委員)

まちな話題

楽しくグラウンドゴルフ



風薫るさわやかな好天に恵まれ、5月13日(月)つるせ台小学校校庭において、つるせ台ひろば(地域子ども教室)の主催によるグラウンドゴルフ大会が行われました。

参加者の児童は、受け付け順に5人から6人を1組にした計8組が係員の説明と競技方法指導を受けて順次スタートしていきました。スタートの際、同じ色のクラブとボールを各自選んでもらうのですが、クラブが黄色でボールが青を選ぶ児童があり、係員が同じ色にするようにと言いつつ、「僕は青いボールが好きなんだもん」と言っている場面や1位から3位までの賞品とホールインワン賞があり、低学年から高学年にはそれぞれハンデが設けられていたので1位だと思っていた児童は賞品がもらえず不満げに、賞品がもらえないと思っていた児童は、何で賞品がもらえないのかキョトンとしていました。

参加した児童がみんな元気よくボールを真剣に打っていた姿がとても印象的でした。